



令和3年2月22日
羽生市商工課
MALL DESIGN

MALL DESIGNによる、 「まちのえき」づくりにご協力ください！

●商店街に「まちのえき」をコンセプトとする MD Library を作っています。



MD Library (エムディーライブラリー)

MD Library とは、「まちのえき」をコンセプトとする MALL DESIGN の活動拠点です。松原通り商店会に位置する元洋品店「三越屋」の建物を再生・活用し、図書室機能を中心に、スモールオフィスや自習室、教室、セミナー、イベント、展示などのさまざまな用途を想定しています。子供から中高生、子育て世代、シニア世代までと幅広い層に利用される間口の広い運営を目指しています。また、所蔵されている本や使われている家具類はそれぞれに背景や物語をもち、建物自身の歴史やそこを利用する人々とともに様々なストーリーが交錯する場となります。

令和3年3月下旬オープン予定。



▼MALL DESIGN とは

令和元年度より埼玉県 NEXT 商店街プロジェクト事業に採択され始まった羽生市での地域活性化の取り組みです。羽生市、商工会、地元有志、地元企業、教育機関等によって構成された実行委員会により推進されています。対象商店街である松原通り商店会・羽生市中央商店街協同組合・上町商店連盟を中心に、周辺エリアも含んだ個性と魅力作りとそのための事業構築に取り組んでいます。初年度は、未来を描くワークショップや取組理念の検討、事例の視察などを行い、その成果として独自の取組名称「MALL DESIGN」(以下、MD)とロゴが生まれました。令和2年度はそうした理念を体現するための具体的な活動に取り組んでいます。

●トピックス

1. 実行委員会内で4つのプロジェクトに分かれて推進中

市内外の高校生から大学院生、会社員、事業者、創業希望者などが参加する実行委員会は、現在50名を超える会員で構成されております。会員らは4つのプロジェクトチーム（地域コミュニケーション、スペース、イベント、メディア）に分かれて、各チームのリーダーを中心とした協力体制で進めています。



2. 図書や家具の寄付を募っています。

図書や家具の収集などを通じた地域との関係づくりを進めています。地域の人に愛された本や家具を提供していただき、それぞれにあるストーリーとともに展示していく予定です。

※寄付申込書はHPからダウンロードできるほか、無印良品イオンモール羽生及び市民プラザ1階等に配架されております。



3. MD Library を3月下旬オープン予定。 オープニングイベントを企画しています。

拠点のオープンに向けて、ものづくり大学や地元企業等と連携し、空間づくりを進めています。活用する建物ストックは、旧洋品店。当時は商店街も賑わい、来店者も多かった店舗ですが、閉店後は20年以上シャッターを閉ざしていました。こうした経緯なども踏まえつつ、新たな役割をもったまちのえきとして活用・再生します。また、オープニングイベントも企画・検討しておりますので、HP・SNS等の情報にご注目ください。



▼未来の商店街をデザインするサポーターを随時募集

当プロジェクトでは羽生が好きで、まちづくりに関心のある方を随時募集しております。無理なく関わることができるサポーター制度を設けておりますので、下記お問合せよりお気軽にご連絡ください。

公式HP：[http:// malldesign.jp](http://malldesign.jp) Instagram：md_library LINE：@628xtmsl

お問合せ先

羽生市商工課 西田 TEL：048-560-3111 FAX：048-560-3110

E-Mail：shoukou@city.hanyu.lg.jp

URL：<https://www.city.hanyu.lg.jp/docs/2019061400016/> (活動報告掲載)